

◎就園の経費

就園支援事業 【 こどもみらい課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 私立幼稚園へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【事業の内容】

(1) 就園支援事業

- ・ 幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、私立幼稚園が教材教具の購入等に要した費用に対し私立幼稚園教材教具購入費等補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

幼稚園就園支援事業の推進(4-1-4-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
171,875	165,875	163,246		2,629

主な支出内訳

・ 就園支援事業

鎌倉私立幼稚園協会補助金	1,400
私立幼稚園教材教具購入費等補助金	8,726
私立幼稚園等就園奨励費補助金	
国庫補助1/3	102,555

	階層区分	人数	単価(年額/円)	金額(円)	
私立幼稚園	生活保護世帯	1人目	82	146,200	11,813,000
		2人目	8	190,000	1,424,500
		3人目	0	260,000	0
	市民税非課税世帯	新2人目	24	162,000	3,810,000
		新3人目	3	176,000	528,000
		1人目	17	110,800	1,839,300
	市民税所得割額 非課税世帯	2人目	0	165,000	0
		3人目	0	253,000	0
		新2人目	2	129,000	258,000
	市民税所得割額 34,500円以下の世帯	新3人目	0	147,000	0
		1人目	43	84,200	3,592,500
		2人目	3	146,000	438,000
		3人目	0	248,000	0
	市民税所得割額 183,000円以下の世帯	新2人目	31	106,000	3,286,000
		新3人目	4	126,000	504,000
		1人目	710	59,200	41,826,100
		2人目	44	129,000	5,633,000
		3人目	0	243,000	0
		新2人目	305	83,000	25,164,100
		新3人目	23	106,000	2,438,000
	合 計	1,299		102,554,500	

市単独分

50,501

階層区分	人数	単価(年額/円)	金額(円)		
私立幼稚園	1人目	275	31,000	8,494,100	
	2人目	17	36,000	612,000	
	3人目	0	41,000	0	
	新2人目	122	36,000	4,375,200	
	新3人目	8	41,000	328,000	
	1人目	694	30,000	20,545,000	
	2人目	62	35,000	2,114,000	
	3人目	1	40,000	40,000	
	新2人目	362	35,000	12,593,600	
	新3人目	21	40,000	840,000	
	小計	1,562		49,941,900	
	幼稚園類似施設	1人目	1	97,400	97,400
		2人目	1	126,600	32,100
		3人目	0	173,300	0
新2人目		0	108,000	0	
新3人目		0	117,300	0	
1人目		0	73,800	0	
2人目		0	110,000	0	
3人目		0	168,600	0	
新2人目		0	86,000	0	
新3人目		0	98,000	0	
1人目		0	56,100	0	
2人目		0	97,300	0	
3人目		0	165,300	0	
新2人目		0	70,600	0	
新3人目		0	84,000	0	
1人目		2	39,400	78,800	
2人目		0	86,000	0	
3人目		0	162,000	0	
新2人目		3	55,300	165,900	
新3人目		0	70,600	0	
1人目		0	20,600	0	
2人目		0	24,000	0	
3人目		0	27,300	0	
新2人目		0	24,000	0	
新3人目	0	27,300	0		
1人目	5	20,000	100,000		
2人目	1	23,300	15,500		
3人目	0	26,600	0		
新2人目	3	23,300	69,900		
新3人目	0	26,600	0		
小計	16		559,600		

(※1) 新2人目 … 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から1人就園の場合又は2人以上就園する場合の最年長者(第2子)

(※2) 新3人目 … 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から2人以上就園する場合で(※1)以外の園児又は小学1～3年生に兄若しくは姉を2人以上有しており、かつ、同一世帯から1人以上就園する場合の園児(第3子以降)

主な特定財源

- ・ 国県支出金

27,325

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 ことども-05 就園支援事業 □支援部門								
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	1129 就園奨励事業							
主管課 分野名	ことどもみらい課			関連課					
目 標 (目標値)	・幼稚園就園児助成 私立幼稚園へ子どもを通園させている保護者の経済的負担の軽減を図る。 ・就園補助事業 幼児教育の充実を図る。								
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考				
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日				
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯					
運営資源 状 況	決算値	163,246千円	163,098千円	157,251千円					
	(国・県)	27,325千円	27,061千円	26,157千円					
	(負担金等)								
	(一般財源)	135,921千円	136,037千円	131,094千円					
	人員配置数	1.0人	0.8人	0.8人					
	人件費	9,534千円	7,711千円	7,473千円					
事務事業 運営経費	協働の パートナー								
	総事業費	172,780千円	170,809千円	164,724千円	・対象者 20年度 2,877人 19年度 2,936人 18年度 2,965人				
	市民1人当 りの経費	979円	971円	941円					
	対象者1人 当りの経費	60,056円	58,177円	55,556円					
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価									
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※				
					※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)				
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
市単独助成部分の金額 (第1子)	◎	目標値	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000		
		実績値	30,000	30,000					
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
指 標	評 価	年 度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)		
		目標値							
		実績値							
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している									
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)									
団体名	横浜市	川崎市	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	相模原市
就園奨励費 市単独補助額	国庫対象・対象 外48,000~ 112,000円	国庫対象外 44,000~64,500 円	なし	国庫対象・対象 外3歳児19,200 円4・5歳38,400 円	国庫対象8,000 円 対象外10,000~ 21,000円	国庫対象外 16,200円	国庫対象2,000 ~5,000円、対 象外12,000円	国庫対象外 16,000円	国庫対象・対 象外22,000~ 36,000円
鎌倉市	三浦市	秦野市	厚木市	大和市	伊勢原市	海老名市	座間市	南足柄市	綾瀬市
国庫対象外 30,000~41,000円	なし	国庫対象12,000 円 対象外15,000~ 24,000円	国庫対象・対象 外30,000円	国庫対象外 12,000~22,000 円	国庫対象5,000 ~8,000円 対象外10,000円	国庫対象外 15,000~30,000 円	国庫対象外 12,000~15,000 円	国庫対象外 17,000円	国庫対象外 16,000円

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 補助単価の増額の要望がある。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 補助単価について、21年度に一律1,000円を上乗せする予算要求を行い、予算措置に至った。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 国、県、他市状況を勘案し、本市の財政状況のなかで、施策を検討していく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性
	今後も国等の動向に応じて、あるべき就園奨励事業の実施を行っていく。				無
担当課長氏名:	こどもみらい課長 佐藤 尚之				

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性
	経済的支援は、重要な要素である。今後も就園支援を行い、充実に向けた検討を進めていく。				無
担当部名	こどもみらい部	部長名	岡部 富夫		